

フジボウテキスタイル(株)大分工場へ働き方改革の要請！

～長時間労働の削減を始め様々なことに取り組んでいます～



- Ⓛ 西塔工場長へ要請書を手交
- Ⓜ 大分工場の外観

平成30年7月18日(水)に、大分労働局雇用環境・均等室 桑原室長は、フジボウテキスタイル(株)大分工場 西塔工場長(大分市)を訪問して、働き方改革の取組に関する要請を行うとともに、同社の取組をお伺いしました。

同工場は、大正元年に操業を開始し、現在は、繊維製品や化成品等の生産を行っています。

7月18日現在、従業員は107名(男女比は半々、派遣社員含む。)です。

【長時間労働の削減】

計画的に、省力設備への代替を進めるとともに、グループ全体でTV会議の開催を推進し、出張にかかる時間を削減しています。

また、夏季は、電力会社からの要請等もあって、紡績部門の就業時間は午前6時から午後1時としています。

【様々な取組】

年間休日の109日のうち、100日は固定されていますが、9日は従業員の指定日とするなどフレキシブルな勤務体制をとっています。

直接の上司ではない本社の人事担当者が、新入社員と定期的に面談して、本人の悩みを聴く機会を設けるなど、人材定着に取り組んでいます。